

管理者・副管理者就任式

令和5年10月3日、筑紫野太宰府消防組合の管理者・副管理者就任式を消防本部において行い、管理者に楠田 太宰府市長、副管理者に平井 筑紫野市長が就任されました。

当消防組合は、これからも市民の皆様方の安全・安心を守るため、邁進して参ります。



【管理者・副管理者就任に伴う特別点検】



【管理者 楠田 大蔵 太宰府市長】



【副管理者 平井 一三 筑紫野市長】

管理者就任あいさつ

筑紫野太宰府消防組合管理者就任にあたり、一言ご挨拶申し上げます。

先程の特別点検では隊員皆さんの規律正しい状態を確認でき頼もしく思うとともに、わたくし自身管理者に就任したことを実感し、身の引き締まる思いであります。

さて、消防組合の管理者はこれまで慣例により筑紫野市長が常時務めて来ておりましたが、規約では両市長の互選により決定することになっており、これをもとに平井市長就任以来改めて二人で胸襟を開き協議を重ねて参りました。

顧みますと、消防署の体制はそれぞれに一署一出張所と同規模であること、規約に基づきともに相応の財政負担を行っていることなどから両市は対等と言え、これまで以上にも信頼関係を持って緊密に連携協力していくためにも、管理者を輪番で交代していくことが最善と判断いたしました。

改めまして、平井市長の大局的観点に基づくご理解ご協力に敬意を表し、感謝を申し上げます。

先月末発出した本市の経営方針重点項目の第一にも示したのですが、これからの時代は常に災害や犯罪などの危機があると認識し、大規模な自然災害などから市民や来訪者の生命財産を守るために危機管理の観点から体制の整備、訓練及び情報発信などを徹底強化する必要があると考えます。

その中核を担う隊員皆さんにおかれては今一度その崇高な使命と職責をしっかりと自覚いただき、太宰府筑紫野両市の十八万弱に及ぶ市民の皆さまの信頼を第一とし、一人ひとりが災害対応のプロとして世の為人の為に任務の遂行にあたられますようこの機会に改めて期待し要望します。

もちろん、わたくし自身が管理者として先頭に立ち、平井副管理者と力を合わせ、世の為人の為に太宰府筑紫野両市民の為に持ちうる力を出し尽くして参ることをここにお誓いし、管理者就任のあいさつと致します。お互い身体には十分気を付けて、任務を全うして参りましょう。

令和5年10月3日

筑紫野太宰府消防組合

管理者 太宰府市長 楠田 大蔵

副管理者就任あいさつ

先ほどのご挨拶にもありましたように、楠田管理者をトップとする新たな体制がスタートいたします。これからは、6月1日を基準日とし、2年ごとの管理者交替を基本として進めていくということになります。

今回、楠田市長はじめ、消防組合幹部の皆さんと協議を重ねる中で、消防組合のあり方や両市における消防組合の意義というものを、改めて相互に深めることができたように感じております。

今後、私は副管理者として管理者をしっかり支えながら、変わらぬ連携協力のもと、消防防災体制の一層の充実・強化に努めて参る所存でございます。

さて、最近やっと秋の気配を感じるようになってきましたが、今年の夏は全国的にみても災害級の暑さが続きました。猛暑日の増加に伴う熱中症の多発により、救急搬送困難事案が急増したということも報告を受けております。

昨今の自然災害の激甚化・頻発化、そして高齢化の進展による救急需要の増大等、劇的に変化する環境の中で、市民生活の安全・安心を守る最前線として、消防に寄せられる期待は一層高まっております。一人でも多くの市民の皆様は今まで以上の住みよさを実感して頂くためにも、「災害に強く、安全で安心して暮らせるまちづくり」の実現に向けて、皆様と共に邁進していきたいと思っています。

結びになりますが、職員の皆様におかれましては、今後においても、健康には十二分に留意され、ますますご精励されますようお願い申し上げ、副管理者就任のあいさつといたします。

令和5年10月3日

筑紫野太宰府消防組合

副管理者 筑紫野市長 平井 一三